



綾瀬市消防本部・消防署



日本体育大学 卒業
平成18年採用
消防署 救助隊
長友 博之

消防の現場での仕事は、非日常的なものがほとんどです。消火・救助・救急活動とすべての活動に共通して、普段と違うことが起こっていることから私たちが現場に呼ばれます。その非日常を私たちは日常と考え、その非日常の活動を想定し、訓練を実施し、学び培ったものが現場で生かされ、それが最善の活動となり、人の役に立つことができたと思える瞬間は達成感を感じます。また、普段では考えられないような場所、普段では避けるべき場所へ行き活動しなければなりません。自分たちでなければ活動することができない場合にもやりがいを感じます。また、小さい子供に手を振られたり、大きな声で「頑張ってください!」と言われたとき、この仕事をやっていてよかったなと感じます。



インタビュー形式でお送りします! まずは、自己紹介と今の業務を教えてください!

私は、平成18年採用の長友博之といます。現在は救助隊として勤務しています。



今回はよろしくお願いします! 長友さんは学生時代はどのようなことに熱中していましたか?

私は野球部に所属していました。右投げ左打ちの外野手です。



ここにも野球経験者が!! 消防士になろうと思ったきっかけを教えてください。

身体を動かすことが大好きで、今まで培った体力や精神力にも自信があったため、それを活かした仕事をしたいと思い、消防士を目指しました。



消防職のやりがいはなんですか?



大学時代も野球をしていました



今も昔も野球大好き



日本体育大学といえば、エッサッサが応援スタイル



ありがとうございます。非日常の中で最高の活動ができるように鍛錬の毎日ですね! 次に、職員採用対策としてどのようなことに取り組んでいましたか?



ひたすら勉強・・・これも日々鍛錬ですね!! 将来目指す消防士像はありますか?

一人できる事は限られているので、自分だけが成長するわけではなく、他の職員の成長も促し、協力し大きな成果を上げられる隊を形成する中心人物になっていきたいと思っています。



安全管理として後輩の訓練を見守ります



初任教育時
共に汗を流した仲間是一生の宝物



共に切磋琢磨していく環境づくり大事です! 日々鍛錬を続けている長友さんですが、休日はどのようなことをしていますか?

汗をかくこと、消防に関する勉強をすることです。最近までは消防設備士の資格取得に向けて勉強していました。



長友さんストイックですね! 最後に就職活動をしているみなさんへアツイ一言をお願いします。

この仕事はお金持ちになれる職業ではありません。ですが、お金には代えられない、他の職種では味わうことができない経験、達成感を肌で感じることができる素晴らしい仕事です。一緒に働ける日を楽しみにしています。



ありがとうございました! 先輩職員からのメッセージ別バージョンは綾瀬市消防本部公式Instagramに掲載しています。そちらもぜひご覧ください!